

平成18年度科学技術関係予算の 改革と充実・強化について

- 予算、人材等の資源配分の方針の策定に向けて -

平成17年4月25日

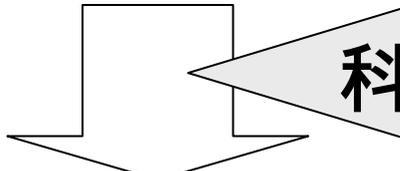
科学技術政策担当大臣

総合科学技術会議有識者議員

平成18年度科学技術関係予算の改革と充実・強化

- 経済発展と環境保護の両立の「鍵」は科学技術
- 少子高齢化や安全・安心な生活の確保等の我が国が直面する課題に対して科学技術の活用が不可欠
- 成長著しいアジア諸国や欧米諸国との競争が激化
する中で、国際競争力を維持するためには、絶え間
ないイノベーションと人材育成が必須

科学技術創造立国実現に向け、科学技術関係施策の質の向上と取組の加速が不可欠



科学技術関係予算改革

平成18年度科学技術関係予算を充実・強化

平成18年度科学技術関係予算、人材等の 資源配分の方針の考え方(案)

1. 基本的考え方

3つの理念(新しい知の創造、知による活力の創出、知による豊かな社会の創成)の下、国民、経済・社会に成果を還元

2. 科学技術の戦略的重点化

研究開発の重点化、競争的環境下での基礎研究の推進

3. 科学技術システム改革の推進

競争的研究資金の改革と充実、各府省における研究開発評価システムの改革 等

4. 科学技術活動を支える基盤の充実

人材の育成、国民の理解と支持 等

5. 科学技術関係予算の改革と充実・強化

- (1) 優先順位付け(SABC等)の改善
- (2) 独立行政法人等の科学技術関係活動の把握・所見とりまとめ
- (3) 競争的研究環境整備等の推進
- (4) 科学技術連携施策群の本格的推進

(注)現在行われている次期科学技術基本計画の策定に向けた議論を踏まえたものとする。

1 優先順位付け(SABC等)の改善

真に重要な科学技術施策への重点化を徹底するため、科学的視点のみならず、科学技術の成果が還元されるべき国民の視点を加えた優先順位付けを実施

- 優先順位付けの観点に、科学的メリットに加え、国民の視点を明確化

次期基本計画策定に向けた議論を踏まえた国民にわかりやすい政策目標を示し、優先順位付けの観点に加える。

例：環境と経済が両立する持続可能な社会の実現、健康な長寿社会の実現等

- 外部専門家の充実・多様化

政策目標に沿った優先順位付けの観点を加えるため、外部専門家を更に充実。

例：研究開発分野の専門家に加え、産業界や人文・社会科学の人材、研究開発成果の産業化・市場化の専門家等を充実

2 独立行政法人・国立大学法人等の 科学技術関係活動の把握・所見とりまとめ

「独立行政法人、国立大学法人及び大学共同利用機関法人においては、運営費交付金が…概算要求時点では科学技術関係業務と配分額を具体的に特定しにくいという事情…今後、決算等の情報を詳細に把握することなどにより、法人の科学技術関係業務の把握を一層的確に行っていくことが必要」(平成16年11月26日総合科学技術会議決定)

- **法人の科学技術関係活動の実施状況を把握**

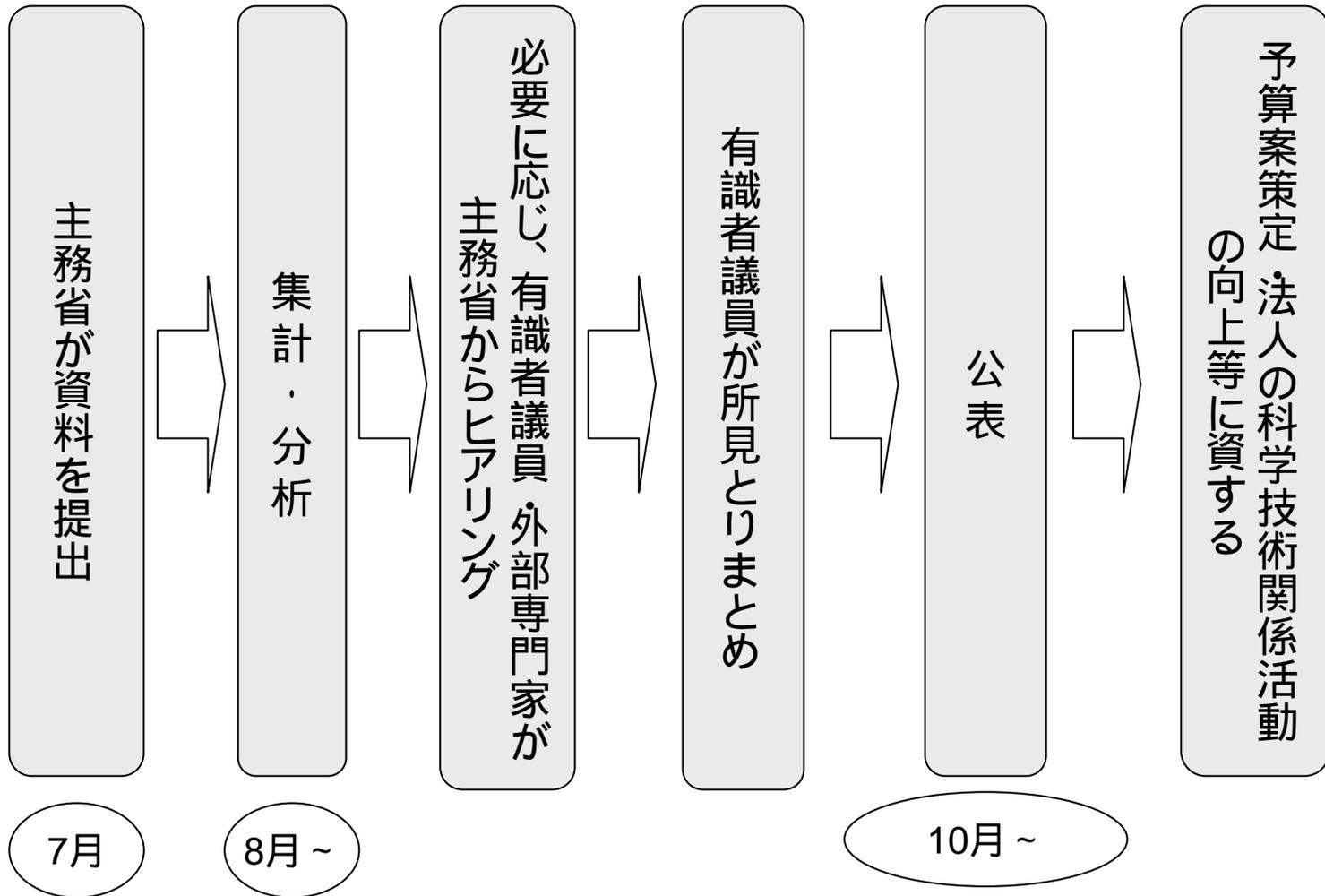
わが国の科学技術政策推進に重要な役割を果たす独立行政法人、国立大学法人等の科学技術関係活動の実施状況を指標等により把握

- **基本計画との整合性をチェック**

科学技術基本計画との整合性を分析し所見をとりまとめて政府予算の策定等に資する。

従来からの法人プロジェクトに対する見解(準SABC)に加え、新たな取組として実施

独立行政法人・国立大学法人等の科学技術関係活動の把握・所見とりまとめの実施概要



3 競争的研究環境整備等の推進

[競争的研究資金]

- 競争的研究資金制度改革の徹底
 - ・若手研究者向け競争的研究資金を拡充するなど、若手研究者の活性化に向けた環境整備を図る。
 - ・政府研究開発データベースの充実等により、一層効果的な配分を推進
- 大学の研究費に対する財政資金の在り方を俯瞰しつつ、大学改革等と一体的に競争的研究資金の改革と拡充を推進

[研究開発評価]

- 新大綱的指針に基づく評価の実施の徹底
- 各府省における概算要求前の評価実施の徹底

4 科学技術連携施策群(連携施策群)の本格的推進

連携施策群の活動を加速し、府省間の縦割りによる弊害を排除・連携強化

- テーマ毎に配置するコーディネーター、ワーキンググループによる調整活動を本格実施
(概算要求前から不必要な重複排除、連携強化に取り組む)
- 調整活動の一層の効果的実施のための方策、社会的要請に応じたテーマの拡充について検討

平成18年度資源配分方針策定の今後の予定

- 5月本会議

平成18年度資源配分方針案(科学技術政策担当大臣及び有識者議員)の提示

- 6月本会議

平成18年度資源配分方針決定・意見具申